

# 取り組み項目一覧表

必須  
項目

## 経営者および全社員が健診を受診する

経営者および全社員の健診受診率が95%以上かつ未受診者全員に受診勧奨を行っていること。  
また、愛鉄連けんぽによる特定健診・特定保健指導を実施すること。

## 法令遵守・リスクマネジメント

- 会社内で工場ごとに健康づくり担当者を設置していること。
- 従業員の健康管理に関する法令について重大な違反をしていないこと。(自主申告)
- 50人以上の事業場においてはストレスチェックを実施していること。

## 受動喫煙対策

従業員の受動喫煙防止に向け、禁煙や分煙などの取り組みを実施していること。

任意選択

## 社員の家族の健診にも積極的に取り組みます

### 1 『家族の健康なくして、社員の健康なし』

社員が元気で働くためには  
家族の健康が不可欠です

- 家族の健診受診に積極的に取り組むことを宣言します
- 愛鉄連けんぽの「健診受診のご案内」に、事業主からの「受診のお願い文書(署名入り)」を同封します

事業主が社員に向けて、家族の健診受診に積極的に取り組む宣言をする。



愛鉄連けんぽの「健診受診のご案内」を社員に配付



「健診受診のご案内」を家族に渡す  
※事業主からの「受診のお願い」を同封



必須選択  
1項目以上

## 社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います

項目

例

- 健診の再診にかかる時間の出勤認定または特別休暇認定
- がん検診等、任意検診の費用補助
- ★コラボヘルス・ワンへの参加
- ★愛・健康サポート事業の利用

### 2 受診勧奨の取り組み

- ストレスチェックを実施し、メンタル不調者のない職場づくりを推進

### 3 50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施

- 「残業時間を前年度比30%減にする」等、具体的な数値目標や実施主体を定めた年間計画をたてる
- ★けんぽ提供の事業所別健康白書を参考に健康増進計画を策定する

### 4 健康増進・過重労働防止に向けた具体的目標(計画)

選択  
項目

次の①～⑯の中から、貴社で取り組む内容を選択し、別紙の「健康宣言書」の番号にチェックをしてください。

各分類ごとで選択しなければならない数を決めています。

★は愛鉄連けんぽが  
サポートできる事業です



必須選択  
1項目以上

## 健康経営の実践に向けて環境を整えます

項目

### 5 管理職または一般社員に対する教育機会の設定

例

- 管理職へのメンタルヘルス研修の実施
- 社員向けに健康情報を発信する広報誌を作成
- ★けんぽ提供の各種セミナーを開催
- 例) 健診結果の見方や生活習慣病予防セミナー
- 例) たばこの禁煙補助事業を活用した禁煙セミナー

### 6 適切な働き方の実現

- 定期退社日の設定
- 有給休暇取得目標の設定

### 7 コミュニケーションの促進

- 挨拶運動の実施
- 社員旅行や社員運動会の開催
- ★社員総会開催

### 8 病気の治療と仕事の両立の促進

- 治療のための短時間勤務や復職支援プログラム
- 年次休暇とは別に傷病休暇・病気休暇の制度を整える

必須選択  
3項目以上

## 社員の心と身体の健康づくりに取り組みます

項目

### 9 保健指導の実施または特定保健指導実施機会の提供

例

- 保健指導を受ける時間と場所の確保
- 社員の保健指導の管理(予約を会社が行う等)
- ★けんぽの一般健康支援・特定保健指導を受ける

### 10 食生活の改善

- 仕出し弁当、自販機等のメニュー改善
- 飲料に含まれる糖分量によって自販機商品を並び替えるなど、食生活改善のきっかけづくりを行う
- ★けんぽ派遣の保健師・管理栄養士との打合せ

### 11 運動機会の促進

- 階段利用の推奨
- 朝ストレッチやラジオ体操の導入
- ウォーキングイベントへの参加

### 12 女性の健康保持・増進

- 婦人科健診等の補助
- 女性専用休憩室の設置
- ★けんぽの女性向けセミナーの開催

### 13 社員の感染症予防

- 予防接種の時間を出勤認定する
- 感染者の出勤停止措置(有給休暇とする)
- アルコール消毒液の設置
- ★けんぽのインフルエンザ補助事業の利用

### 14 長時間労働への対応

- 休暇取得、出社制限等の勧奨
- 業務分担の見直し
- 長時間労働者の産業医面談の実施

### 15 メンタルヘルス不調者への対応

- 産業医との面談
- 気軽に相談できる体制の整備
- ★愛・けんぽファミリー健康相談の利用促進